

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		7-	4
事業名	国民年金経費	会計	款	項	目
		一般	3	1	1
施策	2 人にやさしいまち	課名	保険年金課		
	2-2 支えあいを実感できるまちをつくる	係名			
	2-2-5 社会保障の充実				
主要施策	②国民年金制度の周知				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	国民年金加入者	目的 (対象がどのような状態になっているか)	国民年金制度の周知により、理解と関心を高めて国民年金の受給権確保に努めます。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民年金法定受託事務</li> <li>・国民年金制度に係る周知業務</li> </ul>			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

		指標名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)
指標	1	広報紙への掲載 (年間回数)	12	12	12	回	→	12
	2							
	3							
	4							
	5							
			平成30年度 (決算)		令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			5,368		3,782	3,131		
財源内訳	直接事業費 A		286		896	47		
	うち一般財源		0		0	0		
人件費 (千円) B			5,082		2,886	3,084		
内訳	一般職員 (人・千円)		0.77	5082	0.41	2706	0.44	2904
	臨時職員 (人・千円)			0	0.1	180	0.1	180

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画		③取組の課題	法定受託事務以外での国との連携。
②R1年度に実施した取り組み	法令に基づく受託事務を適切に行った。	④今後の改善計画	法令に基づく受託事務を適切に行う。